

第15回有床総合病院精神科フォーラム開催について

*** ご挨拶 ***

昨年の14回有床フォーラムは、徳島市において「有床総合病院精神科への期待」というテーマで、盛会に開催されました。

今回は、関東地区合同で主催し、早川達郎実行委員長のもと、多職種が実行委員となり、「**チーム医療の実践の中で、精神科医療技術を磨く**」をメインテーマとして、平成24年7月7日(土)に慶応義塾日吉キャンパス協生館において開催することにいたしました。

全体セッションでは、「摂食障害」「身体合併症」を採り上げ、初めての試みとして、医師、看護、チーム医療の分科会を行ないます。

医療の高度化、複雑化、ニーズの多様化に対して、質の高い、多角的な支援を可能にするだけでなく、臨床現場の士気を高めるためにチーム医療の推進は重要な課題であります。

平成24年度診療報酬改定において、リエゾンチーム診療加算が認められましたが、現状では総合病院精神科におけるチーム医療の展開はまだ限定されたものであり、各職種とも他施設の動向はあまりご存じないと推察いたします。

チーム医療を発展させるために、参加される方が、各職種の役割、臨床実践や活動の成果を再認識され、積極的に情報交換できるような場となり、ネットワークを構築していく契機になることを期待しております。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、事前参加登録、事前振り込みにご協力のほどお願い申し上げます。

第15回有床総合病院精神科フォーラム実行委員会

第15回有床総合病院精神科フォーラム

「チーム医療の実践の中で、精神科医療技術を磨く」

主催 日本総合病院精神医学会 有床総合病院精神科委員会
実行委員長 早川達郎（独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院）
日時 平成24年7月7日（土）10時～17時
場所 慶応義塾協生館 藤原洋記念ホール（慶應義塾大学日吉キャンパス内）
〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 Tel:045-564-2500
<http://www.kcc.keio.ac.jp/>

<プログラム>

I.開会挨拶 10:00～10:30

II.全体セッション1「チームで診る摂食障害」 10:30～12:10

座長 小石川比良来（亀田総合病院精神科）

- 1 多様な人々（チーム）で多様な患者を診る
横山伸（長野赤十字病院精神科 医師）
- 2 病棟で摂食障害患者を看護する苦労
竹花加奈子（長野赤十字病院 看護師）
- 3 摂食障害の入院治療における心理士の役割
望月洋介（浜松医科大学医学部附属病院精神神経科 臨床心理士）

○昼休み 12:10～13:30

III.分科会 13:30～15:10

医師 「治療抵抗性統合失調症に対するクロザピン治療」

座長 榎本哲郎（国立国際医療研究センター国府台病院精神科）

- 1 クロザピンと糖尿病・耐糖能異常について
安井玲子（国立国際医療研究センター国府台病院精神科 医師）
- 2 当院におけるクロザピンの使用経験について
青木 勉（総合病院国保旭中央病院神経精神科 医師）
- 3 総合病院でのクロザピン運用
長谷川大輔（東京女子医科大学神経精神科 医師）

看護 「総合病院精神科病棟における看護師の役割」

座長 赤沢雪路（横浜市立みなと赤十字病院）

福田紀子（慶應義塾大学看護医療学部精神看護学）

- 1 身体拘束を解除する際の看護師の判断の視点
飯塚あい・近藤よし美・中田由美（東京医療センター 看護師）
- 2 当院における身体合併症の看護への取り組み
清水美奈・伊東尚也・星野達也（成田赤十字病院 看護師）
- 3 大学病院における摂食障害患者の看護
河野佐代子（慶應義塾大学病院 精神看護専門看護師）

チーム医療 「退院支援に向けてのチームアプローチ」

座長 赤須知明（総合病院国保旭中央病院）

大滝紀宏（湘南病院精神科）

- 1 大学病院における精神科作業療法の実践
小林正義（信州大学医学部保健学科）
- 2 地域へとつなぐケースマネジメント
星野宰賢・下島史樹・岡庭圭子（成田赤十字病院 精神保健福祉士）
- 3 ACT-A の現状と今後について
成田大輔（旭こころとくらしのケアセンター 看護師）

IV. 全体セッション2 「多職種による身体合併症への対応」 15：10～16：50

座長 佐藤茂樹（成田赤十字病院精神科）

- 1 精神科コンサルテーションリエゾンチームの中での臨床心理士の動き方
～当院での活動を例に
富安哲也（亀田総合病院臨床心理室 臨床心理士）
- 2 身体合併症を有する精神疾患患者への介入
－総合病院における精神保健福祉士の役割－
細谷桃代・吉邨善孝（済生会横浜市東部病院 精神保健福祉士・精神科医師）
- 3 当院における身体合併症治療の現状と課題
嶋津奈（横浜市立みなと赤十字病院精神科 医師）

V. 閉会挨拶 16：50～17：00

VI. 懇親会 17：30～19：30 HUB 慶應日吉店（協生館1階）にて

<ご案内>

フォーラム参加費 医師 3,000 円、医師以外 2,000 円

懇 親 会 会場 HUB 慶應日吉店 〒223-8526 横浜市港北区日吉 4-1-1
慶應義塾日吉キャンパス 協生館 1 階 Tel.045-566-2682
<http://www.pub-hub.com/shop/hiyoshi/>
会費 医師 3,000 円、医師以外 2,000 円

会場へのアクセス 東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン
日吉駅より 徒歩 1 分

単位認定について 本フォーラム参加者は下記の単位が取得できます。
☆本学会 専門医・指導医更新単位：10 単位
(参加証または領収書を保管して下さい)
☆精神神経学会 専門医更新単位：60 単位
(専門医ポイントカードの提示が必要)

事前登録のお願い 円滑に準備を進めるため、参加人数を事前に把握する必要があります。お手数をお掛けいたしますが、同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送または FAX 送信いただきますようよろしくお願いいたします。

事前登録の締切りは、6 月 25 日(月)です。
お申込みいただいた方には、折り返しハガキで〔申込受付済参加票〕をお送りいたします。フォーラム当日、受付にご提示下さい。
代わりに学会参加証をお渡しいたします。
また、**事前振込**につきましてもご協力下さいますようお願い申し上げます。
事前振込の締切りは、6 月 30 日(土)です。

お問い合わせ先 (独)国立国際医療研究センター国府台病院 実行委員会事務局
〒272-8516 千葉県市川市国府台 1-7-1 Tel:047-372-3501 内線 1261
Fax:047-320-8321 E-mail:kohnodai-kenkyuhan1@snow.ocn.ne.jp

<観光案内> 横浜中華街：最寄駅（元町・中華街駅）へは、日吉駅から東急東横線（横浜経由）みなとみらい線直通で 20 分です。

第15回有床総合病院精神科フォーラム参加申込書

開催準備のため、大変恐縮ですが事前の参加登録と参加費等の事前振込にご協力ください。

【送付先】 第15回有床総合病院精神科フォーラム実行委員会事務局

FAX番号 047-320-8321

(国立国際医療研究センター国府台病院 精神科研究室)

【申込期限】 平成24年6月25日(月)

◇ 懇親会の出欠について、該当するところに○を付けてください。

貴施設名 _____

参加者氏名	職 種	懇親会		備考欄 (事務局用)
		出席	欠席	

◇ ご担当者・参加者の連絡先 (必須)

部署・役職		担当者名 (参加者名)	
住 所	〒 _____		
T E L		F A X	
E-mail	_____		

◇ 事前振込は、下記の口座にお振込みください。

【金融機関】 千葉銀行 市川支店 (店番号011)

【口座番号】 普通 3875889

【口座名義】 第15回有床総合病院精神科フォーラム実行委員会 早川 達郎

(タ イ ジ ュ コ カ イ ウ シ ャ ヲ ウ コ ヴ ェ ヨ イ ン セ イ ン カ フ ォ ラ ム ジ ャ ヲ イ ン カ イ ハ ヤ カ ツ ロ ウ)

※参加費：医師¥3,000・医師以外¥2,000 ※懇親会費：医師¥3,000・医師以外¥2,000

- 【注意事項】** お振込みされる場合は、必ずお読みください。
- お振込みに必要な手数料などの経費は、振込者負担とさせていただきます。
 - 施設ごとに取りまとめてお振込みされる場合は、参加申込者の参加費等の総額と振込金額が一致するようにお振込みください。
 - お振込みされる名義は、施設ごとの場合は施設名で、個人の場合は、後日送付する参加票の番号をお名前の前に付して(例：0000 ハヤカワタツロウ)、お振込みください。
- ※ お振込みされた施設又は個人が特定できない場合は、ご連絡することがあります。あらかじめご了承ください。
- 準備の関係上 **6月30日(土)**までにお振込みください。遅れる場合は必ずご連絡ください。
 - 参加費等事前振込された方で、止むを得ず当日参加できなかった方は、もし返金をご希望される場合、実行委員会事務局 (kohnodai-kenkyuhan1@snow.ocn.ne.jp) へ 7/20 までに返金希望の旨、メールにてご連絡下さいますようお願いいたします。